



2021年11月25日

各位

会社名 トミタ電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 神谷 哲郎
(コード番号：6898 JASDAQ)
問合せ先 取締役管理本部長 神谷陽一郎
(TEL：0857-22-8441)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日スタンダード市場を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成いたしましたので、お知らせいたします。

記

○当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式時価総額については基準を充たしておりません。当社は、流通株式時価総額に関しては2025年1月までに上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況 (移行基準日時点)	658人	4,181単位	5.9億円	51%
上場維持基準	400人以上	2,000単位	10億円	25%
計画書に記載の項目	-	-	○	-

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

○上場維持基準の適合に向けた基本方針、課題及び取組内容

(1)基本方針

スタンダード市場の上場維持基準の充足に向けた流通株式時価総額の増加を図り、「業績の向上」と「企業価値の向上」を基本方針とし、上場維持基準への適合を目指してまいります。

(2)課題及び取組内容

当社は「業績の向上」と「企業価値の向上」が流通株式時価総額の上場維持基準への適合に向けた課題であると認識しており、これらを着実に進めていくことで基準を充足することを目指しております。

「業績の向上」につきましては、中長期的な会社の経営戦略及び優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題として、国内外の経済動向を注視しつつ、車載、産業機器、IoT、5G を主体とする情報通信、医療機器、省エネ・環境分野における国内外市場での新規開拓に向け、中国・香港・欧州営業窓口と共に販売拡大を図りながら海外生産工場の継続的な品質改善や経費削減に向けた取り組みを推進し、利益重視の体制強化に努めてまいります。以下3点を重点課題として取り組みます。

① 新規取引先の開拓による受注拡大ならびに業績向上

・車載、産業機器、IoT や 5G を主体とする情報通信、医療機器関連、省エネ・環境分野における新規の取引先やプロジェクトを獲得する営業活動の推進

② コスト構造改革の推進

・原価低減に向けた品質改善と省力化、自動化の推進

③ 高付加価値製品の開発

・次世代通信規格に関連する情報通信設備、電気自動車や産業機器など先端技術分野の需要に対応する製品を実現するため、製品の高信頼性、高性能化を目的とする材質開発の推進

「企業価値の向上」への取り組みとして、当社グループが経営目標とする、自己資本比率 80%以上、売上高経常利益率 3%以上を、2025年1月までにその達成に努め適正な市場評価を得るべく活動をしてまいります。また、当社ウェブサイトにおける適時開示、新製品や新技術の企業情報や決算情報をタイムリーに掲載し、IR への取り組みを強化してまいります。また、流通株式時価総額の増加を推進するため、非流通株式の適正化について見直し、検討を進めてまいります。

以上